

## 巻頭言

いよいよ2016年がスタートしました。2016年はオリンピックイヤーであり、今まさにU23オリンピック代表チームがリオへの出場権を賭けてアジア予選を戦っています。他にも、今年も日本のサッカー界は様々な場面で私たちに感動を与えてくれるはずです。

さて、昨年末に南長野運動公園総合球技場を会場に行われた、2015インターナショナルユースカップを皆さんは観戦されたでしょうか？日本からはJユースカップチャンピオンの浦和レッズU18、2位の名古屋グランパスU18、韓国からはKリーグU18チャンピオンの全南ドラゴンズ、オランダからは最優秀育成クラブのAZアルクマールが参加し4チームでの総当たり戦を行いました。日本と世界の育成年代トップクラブの対戦は非常に興味深く、刺激のあるものでした。オランダの選手たちのキックの質、韓国の選手たちのテクニック。もちろん日本の選手たちも海外の選手を相手に運動量やテクニック、組織力で圧倒する場面も多く見受けられました。

いずれにしても、育成年代の世界トップレベルの試合が私たちの住むこの街のスタジアムで行われた訳です。昨年完成した、わが街の南長野総合球技場は世界レベルのサッカースタジアムです。今年もこのスタジアムで世界を感じることでできる試合が数多く開催されることを期待しています。そして、わが街のスタジアムに負けずに、育成年代に関わる指導者の皆さんで力を合わせて世界レベルで活躍する選手を育てましょう。

文責 長野市技術委員会 芦田

## <目次>

- ① 第1回北信技術フットボールカンファレンス(第9回長野市指導者交流会)開催要項
- ② 各種大会報告
- ③ AC長野パルセイロ巡回指導
- ④ TOKUレポ PART8

# 【 第 1 回北信技術フットボールカンファレンス（第 9 回長野市指導者交流会）開催要項 】

## 「日常を変える・Enjoy FOOTBALL!・北信の未来にむけて」

- 目的 (1) 2015 まで 10 年間の北信育成年代の検証  
(2) 2025 長野県育成ビジョンにむけて北信地区のビジョン案とベクトル合わせ  
(3) 種別・地域を超えた北信地区指導者の交流
  - 主催 長野市サッカー協会技術委員会
  - 共催 千曲市サッカー協会・須坂市サッカー協会・中野市サッカー協会
  - 期日 2016 年 2 月 28 日 (日)
  - 場所 ホテル信濃路
  - 講師 未定 ※現在は新潟市協会から学ぶということで計画中です。
  - 参加者 北信地区育成年代の指導者・保護者
  - 参加費 500 円 (会場借費用・資料作成費等) ※懇親会費(5, 500 円の予定)は別途徴収させていただきます。
  - 申し込み  
各チーム取りまとめて、メールにて所定の用紙で種別ごと下記担当者(問い合わせ先を兼ねる)に申し込む。
  - 申込先  
2 種 芦田委員(市立長野高校)  
3 種 田中委員(松代中学校)  
4 種 松本委員(トレセンU12)  
女子 吉岡委員(レジーナ)  
フットサル 藤井委員  
キッズ 池田委員(アンビシャス)  
各協会 中澤委員長(裾花中学校)
- 申込先のアドレス、電話番号の記載された要項や申込用紙は、左記委員より各チーム代表者に配信されます。チームで取りまとめたの申し込みになりますのでよろしくお願い致します。
- 申込締切 平成 28 年 2 月 8 日(月) ※グループ分け等の準備のため締め切り日厳守にご協力ください。
  - 日程・内容 (予定) 13:00 受付 13:30 開始 17:45 終了予定 懇親会開始 18:00
  - 全体会 I 13:30~13:45  
①あいさつ ②振り返り・2025 北信ビジョン案 ③日程説明、連絡等
  - ディスカッション I / 地区別ディスカッション 13:50~14:45  
テーマ: 10 年間の検証
  - 全体会 II 14:50~16:00  
①ディスカッション I の発表 ②講演
  - ディスカッション II / 種別ディスカッション 16:10~17:00  
テーマ: 2025 北信ビジョンについて
  - 全体会 III 17:05~17:45  
①ディスカッション II の発表 ②2025 年に向けて ③あいさつ
  - ◇ 懇親会 18:00~
  - その他  
(1) ディスカッションのグループ分けにつきましては、当日の受付にてお知らせいたします。進行や記録は技術委員が行います。  
(2) 時間の変更があるかもしれませんが、大枠の時間変更は行いません。講師につきましても当日お知らせいたします。  
(3) 申し込みにつきましては、各チームの代表者の皆様に取りまとめいただきます。各チームのすべての指導者の皆様にご案内いただき、一人でも多くの指導者の皆様にご出席いただいて、2015 年検証や 2025 年へ向けたビジョンについてご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。なお、残念ながら出席者がおられないチームも、申込用紙にご意見をお書き添えの上、担当者までお知らせいただけますようお願い申し上げます。  
(4) この会は、長野市指導者交流会としてスタートし、ここ数年は北信地区の指導者交流会として開催して参りました。また、指導者講習会や技術委員会報告を会の柱として行っておりますが、本年度 2015 年度は、JFA や NFA が掲げた強化育成ビジョンの検証の年であり、2025 年へ向けて新たなスタートを切るとしてもあることから、このような開催形式にさせていただきます。日頃の指導の成果やお悩みのことも持ち寄っていただき、たくさんのご意見をいただいて、北信地区の今後の活動にみんなで生かしていきたいと思っております。ご協力ください。よろしくお願いいたします。

【 高等学校新人体育大会 大会報告 】

長野市技術委員会 2種担当 高橋和也（長野日大高校）

1、北信大会結果

優勝 市立長野高校

準優勝 長野日大高校

3位 中野西高校・須坂高校

ベスト8 長野東 須坂東 長野 長野西

市内のチーム5チームが来年度北信インターハイ予選のシード権を獲得

2、県大会結果

優勝 創造学園高校

準優勝 上田西高校

3位 都市大塩尻高校・上田高校

ベスト8 東海大三・松本第一・市立長野・上田東

北信地区はベスト8以上1チーム

3、総括

上位進出チームと対戦し北信のチームは、1チームということで少しさみしい結果となったが、インターハイ予選に向けて挽回していきたい。

結果を見ると点差がつき、完敗の印象が強いが、まったく歯が立たないかということ、チャンスを作り出すシーンも多く見られた。

差がついてしまった要因として、セットプレーの守備の対応、オフザボールの関わりかた、シュートチャンスを逃さない決定力など今後インターハイや高校サッカー選手権に向けた課題も多く見つかったように思われる。

市内のチームのみならず、北信地区のチームが優勝争いに食い込んでいけるように、努力していきたい。

## 【 3種 北信U15ユースサッカーリーグ2015 まとめ・反省 】

長野市技術委員会 リーグ戦向上担当 安楽望（東北中）

長野市・北信の3種では、2008年から本格的な年間を通じたリーグ戦をスタートし、今年度で8年目が経過しました。北信ユースサッカーリーグを経験した選手たちも、高校や大学、社会人で、サッカーを頑張っている話も聞こえてくるようになりました。大変うれしいことだと思います。この8年間で、北信U15ユースサッカーリーグは、実施方法や競技方法を毎年見直しながら実施し、ここ数年でようやく一定のリーグ戦のフォーマットがある程度固まってきました。しかし、常にリーグ戦の価値を高め、より選手たちにとって良い試合環境になるよう、3種の指導者で毎年知恵を出し合いながらリーグ戦を実施しています。そこで、今年度の3種のリーグ戦の実施したことや今後に向けての課題を紹介します。

### 北信U15ユースサッカーリーグ2015 リーグ戦で実施した内容

#### リーグ構成

北信1部、北信2部A・B、北信3部A・Bの全5リーグで実施。今年度から、3部チームのチーム数増加により、3部を2リーグ体制にする。

#### チーム数・参加選手数

北信1部は10チーム、北信2部A・Bそれぞれ8チーム、北信3A・Bそれぞれ9チーム、合計44チームが参加（過去最高）、参加選手数は約1200人（1学年約400人の選手数）。

#### 試合時間

北信1部・2部は1日1試合、40分ハーフ。自由な交代なし。北信3部は1日1試合か2試合。30分ハーフ。自由な交代を認める。

#### 審判アセスメントシートの導入。

それぞれのリーグで、試合ごとに、運営責任者とチームスタッフで、専用のアセスメントシートに審判評価をしてもらい、試合後、審判団にジャッジを振り返ってもらう。

#### 優秀選手賞の新設

試合後とのPOM選出からベストイレブンを選出していたが、より多くの選手たちの活躍を認めたいという指導者の願いから、『優秀選手賞』を新設。優秀選手賞の選手たちから『ベストイレブンを』選出する方法に変更。

#### 2015シーズンで、引き続き北信U15ユースサッカーリーグで取り組んだこと

北信ユースサッカーリーグ・ガイドブックの作成。昨年度よりもページ数を増加。（過去の記録も掲載）フェアプレーコンテスト・ベストイレブンの選出に、選手・保護者からも投票してもらう。

個人賞の表彰（ベストイレブン、得点王、最優秀選手）

各リーグ、1位～3位までのチームの表彰とフェアプレー賞の授与。

北信U15ユースサッカーリーグ閉会式の開催（ホクト文化ホール大ホールで実施）

## リーグ戦の運営に関わって

### ①夏以降の中学3年生のリーグ戦参加選手の増加

8シーズン目のリーグ戦でしたが、3種年代にとって、かなりリーグ戦が定着してきたと思います。特に中体連に所属するチームは、毎年、中学3年の夏季大会以後、選手が参加しなくなるチームも多くなりましたが、近年、そのようなチームもかなり減少してきました。年間を通してのリーグ戦がだんだんと定着してきたことの現れだと思います。中学3年生は、夏以降、受検を考えての練習や試合の参加となりますが、各チームでサッカーと学習のバランスをうまくとって、今後も指導者や家庭の協力をお願いしながら参加できるようにしてほしいと思います。

### ②リーグ戦参加チームの増加

2015シーズンは、新たに北信3部のチーム数増加により、全44チーム・参加選手数約1200人の規模のリーグになりました。特に、44チーム中、10チームがセカンドチームを登録しています。県リーグに参加しているチームも、今年度、2チームが新たに北信3部に参加しました。特に3部リーグ所属のセカンドチームにとっては、より多くの選手が公式戦に出場できるので、選手育成にとって非常に大きな存在意義があると思います。

セカンドチームをエントリーするには、各チームで指導者や審判の確保など、困難な状況があると思いますが、すでに参加しているチームの参考例をもとに、2016シーズンは、さらに多くのチームがエントリーしてほしいと思います。

### ③選手審判の増加

年々、選手審判の数が増加しています。サッカーが上達するには、サッカーのルールを知ることは当たり前ですが、サッカーに関する様々なことを学んでいく必要があると思います。その一つが『審判資格』の取得だと考えます。選手にとって、積極的に審判を行うことで、たとえば、副審をしながら対戦チームの選手の『オフザボールでの動き』を見ることで、オフサイドにならないように、相手DFの裏をとる動きを学ぶことができたり、違うチームの指導者のコーチングを間近で聞けることで、自分のサッカーの成長に役立てることができたりもします。

もちろん、選手にとって、試合に出場することが一番重要なことだと思いますが、『自らリーグ戦に関わり、リーグ戦を担っている存在』であることを自覚し、リーグに参加できるとよいと思います。

### ④会場使用や試合に参加する時のマナー、態度について

『2015北信ユースサッカーリーグ・ガイドブック』には、「各チーム・選手のみなさんへのお願い」を掲載しました。本来、リーグ戦は『ホーム・アンド・アウェー方式』で行うことがルールで、ホームチームが会場を確保し、試合を開催しなければなりません。しかし、チームによっては、サッカーができる広さが確保できなかったり、グラウンドそのものが確保できないという事情もあります。そこで、特定のチームのグラウンドを会場として、頻繁に使用しなければならない状況になります。

その中で、2015シーズンでは、わずかながら、会場使用の注意を守らないチーム・選手があり、会場校に非常に大きな迷惑をかけてしまったことがありました。また、会場の準備や片付けなど、積極的に関わられるチーム・選手とそうでないチーム・選手がいたという話も聞きました。

サッカーをするためには、多くの準備や、多くの人の支援や関わりが必要です。そういうことを理解してこそ、リーグ戦に参加する意義があります。中学3年間で、『サッカーのピッチを一度も作成し

たことがない』選手がいたいとしたら、それはとても残念なことです。会場校の選手は朝早くから準備をし、そして試合をし、最後は片付けを行っています。同じサッカー選手として、どちらがより『たくましい選手』といえるでしょうか。ぜひ、2016シーズンは、試合以外のことにも、積極的にリーグ戦に参加できる選手になりましょう。

#### ガイドブックについて

北信ユースサッカーリーグのガイドブック作成は、これで3年目となります。各チームの情報はもちろん、日程や星取り表なども掲載されていて、リーグ戦のことは、『まずガイドブックを見る』ことになっています。

しかし、多くの指導者の協力に作成したページで、『めざす選手像～クリエイティブでたくましい選手に！～（更北中・北信トレセン事務局 原先生）』、『リスペクト（1級審判員・山際将史さん、長野県サッカー協会技術委員会北信地区ユースダイレクター・中澤真明先生）』のページを、どれだけの選手がしっかりと読んでくれたでしょうか。サッカー選手としてだけでなく、サッカーに関わる一人として、とても重要なことが書かれています。ぜひもう一度、今からでも良いので熟読をすると思います。

来年度もガイドブックを作成します。ぜひ、選手だけではなく、チームや各家庭でもしっかりと読んで、リーグ戦に参加してほしいと思います。

#### リーグ戦閉会式について

2015北信ユースサッカーリーグ閉会式を11月21日（土）に開催しました。会場のホクト文化ホール・大ホールは、1年前に抽選で事前予約をしなければなりません。また、ホールの企画等で、開催ができない日もあり、例年のように夜間の開催が不可能でしたので、今年度は思い切って午前の開催にしました。午前の開催にすると、駐車場が比較的駐めやすい、明るいうちに会が終わるので、交通安全良いというメリットがありました。

今年度でホクト文化ホールでの閉会式は3回目となります。前半の部は表彰式、後半の部はゲストを招いての講演会という方法も定着をしてきました。各チームの指導者や保護者の方々の協力、とくに裾花中や東北中の保護者の方々の駐車場・受付の案内や整理など協力していただきました。多くの方々の努力とご配慮で今年度も、すばらしい閉会式を作り上げたと感じています。ご協力ありがとうございました。

今年度で3回目の実施でしたが、過去の閉会式を振り返って、来年度はさらに良い会にできるよう、ご意見をいただければと思います。

#### 最後に

リーグ戦は、『試合環境の充実』『地域に根ざした・地域に密着したサッカー文化の普及』を目的に行ってきました。この数年間、3種年代のサッカーに関わる北信の指導者・チーム関係者の手により、リーグ戦もだんだんサッカーの世界では『日常のもの』となってきました。

リーグ戦だけではなく、北信の3種年代の様々な取り組みは、『サッカーを北信地域でもっと盛んに・保護者や地域の方々にサッカーに関わってもらおう』という、サッカー文化の普及を目的としています。多くの方々から、『サッカーはいろいろな企画や取り組みをしていて、『他のスポーツよりすばらしい環境。』『サッカーは、多くの選手が試合に多く出場できうらやましい。』』という、前向きな評価を多くいただいています。2016シーズンのリーグ戦やガイドブック、閉会式はどうなるのか？

という多くの方が期待しているという話も聞きます。来シーズンも今年以上のリーグ戦になるように、ご理解ご協力をお願いしたいと思います。

また、サッカー文化の普及と両輪で大切にしなければならないことは、『サッカーのレベルアップ』です。これからの北信のサッカーの発展には、この地域から、目標となるチームや選手を輩出しなければなりません。近年、中体連の大会では、北信の中学校チームが県の上位に進出することが多くなりました。特に、北信ユースサッカーリーグに出場しているチームでは、今年度、附属長野中学校と柳町中学校、裾花中学校が県中体連の1位～3位を独占する快挙をなしとげました。“リーグ戦などを通して切磋琢磨できる環境にあるからだ”ということを話す指導者もいます。より質の高い試合がリーグ戦で行われるよう、各チームで、リーグ戦のなかで情報交換をし、地域全体のレベルがあがるように、リーグの質を高めていくことができればと思います。

今後は、3種年代だけではなく、2種・4種年代も今はリーグ戦が行われています。他の種別の指導者とも協力しながら、この北信ユースサッカーリーグを、名実ともに『日本に誇れるジュニアユース年代最高の地域リーグ』なるよう、ご協力よろしくお願いします。

最後に、今年度の北信ユースサッカーリーグ閉会式にゲストで来ていただいた、元日本代表、2002FIFAワールドカップに出場し、さらには予選リーグで得点をした、“森島寛晃さん”の講演から、サッカーに関する貴重な経験からの話を紹介します。すごい参考になります。

#### 森島寛晃さん”の講演から

##### 「中学生時代は？」

自己中心的になったときがある。サッカーノートに恩師からの言葉。「味方への文句ばかりだったそんなプレー、ペレでもやらない」自分は、負けず嫌いだだったが、この言葉が印象に残り、大切してきた言葉。それまでは、文句ばかり言っていた。まわりの思いを大切にして、絶対に日本代表になると思っていた。中学校の時に見た、メキシコワールドカップ、マラドーナのプレーをみてまねをしていた。足も遅い、体も小さい、うまくないから、絶対に気持ちで負けたくない。なんとかうまい人にも負けたくないという気持ちでプレーしてきた。自分は、決してうまいプレーヤーだから日本代表になったわけではない。日本代表は、負けず嫌いな選手の集まりだが、相手の気持ちを考える、思いやりをもった選手の集まりだった。1 v s 1で最後まであきらめないなど、一生懸命練習に取り組んできた。フォルランにシュートの練習をきいた。そうしたら、いつもねらったところに必ず蹴れるようにシュートをうったそうです。実際に、自分がやってきたことは必ず自分に返ってくる。自分も大事な試合でシュートを外して、セレッソが負けてきた。でも、何度も反復してきたことがあるとどんな場面でも集中してプレーできる。フォルランは、どんなシュートを打つときも、集中している。基本は、大事にしないといけない。基本があってこそ、アイデアがいかされる。

##### 「ドリブルの速さ」

自分は速くない。緩急をつけているから抜け出ているように見える。動きだしは、すごく意識している。ボールを持っている選手のことを考えて、動き出すことをいつも考えている。一步動き出すと、自分のところにボールがあって主導権を握れる。それが生命線。

## 「高校時代」

広島から静岡へ。広島の先生が静岡で知り合いがいたため。静岡に行って驚いたのが、足の速さ、テクニックがうまい。自分は、やっていけるだろうかと思った。でも、この中で負けない気持ちを持ってやっていけば、日本代表になれるかも。休みの日も練習した。一番高校の時に練習した。サッカーに恋をしていました。競争が大切なことに高校時代に気づいた。「うまくなりたい」と意識している選手たち、努力している選手たちはJリーガーになったり、日本代表になったりステップアップしている。生活の姿がプレーに出る。

## 「高めるために意識していたこと」

イメージって大切。シュートなど、いいプレーを見直す。いいプレーをみて、何かやってやろうという思いをもってプレーしてきた。どうやって抜いてやろうとか、考えながらプレーすると次にできることができるようになる。

## 「選手とのコンビネーション」

西澤は、身長が高くて、ボールをおさめるのがうまい。など、お互いの特徴をつかむことが大切。キックがうまい、テクニックがないが足が速い……。西澤にボールが入る前に、ゴール前にいこうなど相手のプレーを意識してプレーすること。特徴は、武器にする必要がある。いいパスに答えられなかったことがある。その時に、中盤の選手に頼むから決めてくれと頼まれたことがある。それが、その選手の評価につながる。

## 「決めたゴール」

ゴールエリアあたりで決めていることが多い。こぼれ球が多い。たまたまいたように思われるけど、何度も何度もゴール前にいっているからボールがこぼれてゴールにつながる。ただたんに立っているわけではない。何度もポジションを変えて、ゴールをねらっている。いま、そういう選手が少なくなっている。岡崎くらいかな。ゴールへ向かう気持ちの大切さ。

## 「いやなDF」

どたばたしない選手。すごく嫌だ。ミスをして、どんとかまえていられる。常に落ち着いてプレーできる選手。この選手をどうやって崩そうかとFWは、考えている。だから、冷静にボールを持つときも、守備の時も自分のリズムでできる準備ができる選手。宮本、まわりをうまく動かしながら、カバーしてボールを奪える選手。

## 「チュニジア戦のゴール」

相手がクリアしたボールが中に入ってきて、そのままシュートしてゴールを決めた。ゴールに向かっていくプレーをしようと決めていた。後半からスタート。絶対にシュートを打つと決めてプレーしていた。俺に、ボールこい。ボールこぼれろと思っていた。シュートもねらったというわけではなく、シュートを打つ！という気持ちで打った。声援にのせられた。あのときの日本の熱狂はすごかった。興奮しているとプレーを覚えていない。あとで映像を見て、確認した。6月14日があのゴールの日。サポーターが記念日協会に登録。



## 「2000年、ステージ優勝にあと1勝」

18年間のプロ生活で、1度も優勝がない。勝てば優勝。最下位の川崎にVゴールで負けた。その前に、マリノスでの試合。勝たなければマリノス優勝の試合でVゴール勝ち。最終戦は、気の緩み、おごりが出た。祝賀会、何を着ていく？など。みんながちがち……。どういう相手でも油断を持ったらダメだ。勉強になった。

## 「前向きな気持ちを持ち続けること」

次のステップに向かって、次の目標に向かって努力していくことが大切。目指すものに向かって、やり続けていくことが大切。自分自身を磨く。その心のつながり、絆が大切。

## （森島選手への選手からの質問）

### 「試合前に気持ちを高めるには」

どの試合の前も。めっちゃ緊張する。ピッチにはいるまでは、不安があっても、どんな状況でも、ピッチに入ったら、絶対に負けないとスイッチを入れる。ミスしてもやり続けるぞとスイッチを入れていた。自分自身の気持ちの中で。ミスなんかいくらでもある。いい選手とは、いかに気持ちを切り替えられる選手か。シュートを外しても次に決めればいい。抜かれても次に抜かれなければいい。

### 「緊張するときに心がけていること」

まず、緊張はみんなする。でも、練習で自分がやってきたことを信じて、思いっきりやろうという気持ちではいること。緊張は、気のせいだと思うこと。常に、いいイメージをもってやること。ラインをこえたら、スイッチを入れる。「オン！」と叫んでピッチに入ればいい。そのくらいの気持ちが必要。ミスを周りがカバーしてくれるもの。GKのミスがあったとしても、DFがその前で止めればいい。失点したら、点を取ればいい。

# 高円宮杯 北信U15ユースサッカーリーグ2015 チーム賞・個人賞一覧

## 北信1部

第1位	長野市立裾花中学校
第2位	信州大学教育学部附属長野中学校
第3位	千曲市立戸倉上山田中学校
フェアプレー賞	長野市立裾花中学校

## 北信2部A

第1位	長野FCガーフ
第2位	長野市立川中島中学校
第3位	千曲市立埴生中学校
フェアプレー賞	長野FCガーフ・千曲市立埴生中学校

## 北信3部A

第1位	J. F. C須坂ヴェンセールB
第2位	南長野JYSC-B
第3位	長野市立裾花中学校B
フェアプレー賞	昭和FCボラレ

各賞	名前	所属チーム
最優秀選手	小山 空良	裾花中学校
得点王	小山 空良	裾花中学校
ベストイレブン	齋藤 健三郎	附属長野中学校
	田中 健登	裾花中学校
	藤原 海杜	裾花中学校
	掛川 颯太	附属長野中学校
	坂西 祐哉	附属長野中学校
	宮尾 遥斗	裾花中学校
	林 惟旺	附属長野中学校
	町田 大空	篠ノ井西中学校
	小山 空良	裾花中学校
	牧内 茂輝	裾花中学校
土屋 俊輔	附属長野中学校	
優秀選手【20名】	永田 悠真	相森中学校
	武田 悠也	広徳中学校
	町田 大空	篠ノ井西中学校
	小山 空良	裾花中学校
	牧内 茂輝	裾花中学校
	田中 健登	裾花中学校
	宮尾 遥斗	裾花中学校
	藤原 海杜	裾花中学校
	野治 翔哉	裾花中学校
	丸田 隼也	墨坂中学校
	坂爪 幹太	東北中学校
	山田 大翔	戸倉上山田中学校
	松澤 星樹	豊野中学校
	坂西 祐哉	附属長野中学校
	齋藤 健三郎	附属長野中学校
	掛川 颯太	附属長野中学校
	土屋 俊輔	附属長野中学校
	林 惟旺	附属長野中学校
	松山 直也	附属長野中学校
	林 翔也	リベルタスFC

各賞	名前	所属チーム
最優秀選手	三上 竜司	長野FCガーフ
得点王	三上 竜司	長野FCガーフ
ベストイレブン	北澤 歩夢	川中島中学校
	渋谷 考希	埴生中学校
	坪内 優磨	松代中学校
	池田 裕樹	長野FCガーフ
	湯本 聖夢	長野FCガーフ
	松山 悠	長野FCガーフ
	清水 圭二	川中島中学校
	北島 昂士	松代中学校
	白井 琢己	川中島中学校
	上野 嵩史	埴生中学校
三上 竜司	長野FCガーフ	
優秀選手【20名】	三上 竜司	長野FCガーフ
	上野 嵩史	埴生中学校
	坪内 優磨	松代中学校
	江口 生吹	高山中学校
	富永 陸斗	信濃中学校
	佐藤 魁和	屋代中学校
	北澤 歩夢	川中島中学校
	湯本 聖夢	長野FCガーフ
	白井 琢己	川中島中学校
	井上 凌	三陽中学校
	松山 悠	長野FCガーフ
	北島 昂士	松代中学校
	清水 圭二	川中島中学校
	宮川 悟	高山中学校
	高見澤 敦也	三陽中学校
	池田 裕樹	長野FCガーフ
	市川 悠樹	埴生中学校
	渋谷 孝希	埴生中学校
	石坂 真	松代中学校
	鈴木 魁	松代中学校

各賞	名前	所属チーム
最優秀選手	山本 祐瑞	J. F. C須坂ヴェンセールB
得点王	北澤 弘聖	南長野B
ベストイレブン	山田 斗威	J. F. C須坂ヴェンセールB
	山本 祐瑞	J. F. C須坂ヴェンセールB
	塩入 太陽	南長野JYSC-B
	北澤 弘聖	南長野B
	赤羽 峻瑛	裾花中学校B
	米澤 優津輝	戸倉上山田中学校B
	石黒 優斗	昭和FCボラレ
	高見澤 侑也	櫻ヶ岡中学校
	石沢 友幸	更埴西中学校
	荒井 天景	芹田JY B
山岸 広大	常盤中学校	
優秀選手【20名】	山田 斗威	J. F. C須坂ヴェンセールB
	山本 祐瑞	J. F. C須坂ヴェンセールB
	山本 陽星	J. F. C須坂ヴェンセールB
	高野 凌平	J. F. C須坂ヴェンセールB
	塩入 太陽	南長野JYSC-B
	北澤 弘聖	南長野JYSC-B
	西森 康太郎	南長野JYSC-B
	赤羽 峻瑛	裾花中学校B
	佐々木 亮太	裾花中学校B
	田淵 史弥	昭和FCボラレ
	石黒 優斗	昭和FCボラレ
	土屋 諒	昭和FCボラレ
	高見澤 侑也	櫻ヶ岡中学校
	石沢 友幸	更埴西中学校
	和田 卓	更埴西中学校
	荒井 天景	芹田JY B
	田々辺 大心	芹田JY B
	山岸 広大	常盤中学校
	永井 琢登	常盤中学校
	米澤 優津輝	戸倉上山田中学校B

北信2部B

第1位	長野市立柳町中学校サッカー部
第2位	長野市立東部中学校サッカー部
第3位	中野市立中野平中学校サッカー部
フェアプレー賞	長野市立更北中学校サッカー部

北信3部B

第1位	芹田ジュニアユース
第2位	飯綱町立飯綱中学校
第3位	小布施町立小布施中学校
フェアプレー賞	芹田ジュニアユース

※特別表彰

五味 隼一	篠ノ井東中学校
<p>今年度、北信3部リーグにおいて、ユース審判員としてアシスタントレフェリーを精力的に行い、審判員としての技能の向上や知識の取得に努めた。また1試合であったが、主審も務め的確なジャッジで試合を進められた。</p>	

※優秀選手・ベストイレブン・MVP 選考方法

<p>○優秀選手賞 選手・保護者の投票と、指導者たちが試合ごとに選ぶプレイヤーズ・オブ・ザ・マッチのポイントを参考に、20名の優秀選手をノミネート。優秀選手には賞状が授与される。</p> <p>○ベストイレブン・MVPの選出 優秀選手の中から、選考委員による協議により、ベストイレブン・MVPを選出。記念の盾と賞状が授与される。</p>
--

	名前	チーム
最優秀選手	林 宏樹	柳町中学校
得点王	大澤 響介	柳町中学校
ベストイレブン	林 宏樹	柳町中学校
	村山 響	北部中学校
	宮澤 亮伍	みゆき野FC
	吉田 悠介	更北中学校
	田中 俊輔	柳町中学校
	小口 竜誠	中野平中学校
	高藤 伶音	犀陵中学校
	青木 那央	坂城中学校
	飯高 宏昌	東部中学校
	大澤 響介	柳町中学校
	丸田 陸	柳町中学校
	優秀選手(20名)	吉田 悠介
飯高 宏昌		東部中学校
久保田 蓮		東部中学校
志村 陸		東部中学校
村山 響		北部中学校
小口 竜誠		中野平中学校
畠山 憂河		中野平中学校
高藤 涼		柳町中学校
田中 俊輔		柳町中学校
割田 健斗		柳町中学校
大澤 響介		柳町中学校
根岸 俊輔		柳町中学校
林 宏樹		柳町中学校
丸田 陸		柳町中学校
山本 啓太		犀陵中学校
高藤 伶音		犀陵中学校
宮澤 亮伍		みゆき野FC
芳川 伶		みゆき野FC
田中 里桜		坂城中学校
青木 那央		坂城中学校

	名前	チーム
MVP	大日方 洸	芹田ジュニアユース
得点王	岩山 大悟	飯綱中学校
ベストイレブン	大日方 洸	芹田ジュニアユース
	原 颯汰	芹田ジュニアユース
	岩山 大悟	飯綱中学校
	原田 響	飯綱中学校
	渡邊 雄斗	小布施中学校
	清水 寿弥	篠ノ井東中学校
	新村 朱祐	リベルタスFC B
	竹田 玄飛	墨坂中学校 B
	渡邊 洸太	裾花FC ヴィエント B
	井口 謙信	東北中学校 B
	丸山 幸樹	北部中学校 B
	優秀選手(20名)	大日方 洸
六川 颯樹		芹田ジュニアユース
和泉 龍人		芹田ジュニアユース
原 颯汰		芹田ジュニアユース
岩山 大悟		飯綱中学校
原田 響		飯綱中学校
中村 悠		飯綱中学校
平井 亮次		飯綱中学校
渡邊 雄斗		小布施中学校
山崎 翔太		小布施中学校
青木 翔太		小布施中学校
清水 寿弥		篠ノ井東中学校
小林 知矢		篠ノ井東中学校
浅野 空雅		リベルタスFC B
新村 朱祐		リベルタスFC B
竹田 玄飛		墨坂中学校 B
飯川 翔		墨坂中学校 B
渡邊 洸太		裾花FC ヴィエント B
井口 謙信		東北中学校 B
丸山 幸樹		北部中学校 B

高円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ 2015星取り表(北信1部)

北信1部										○:勝ち △:引き分け ●:負け								
	東北中A	豊野中	裾花中A	リベルタスA	墨坂中	戸倉上山田中A	広徳中	附属長野中	相森中	篠ノ井西中	勝ち	引き分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
東北中A		○	●	○	●	△	●	●	○	○	8	1	9	25	33	43	-10	4
豊野中	●		○	●	○	○	○	○	○	○	2	0	16	6	30	116	-86	10
裾花中A	○	○		○	○	○	○	○	○	○	17	0	1	51	113	13	100	1
リベルタスA	○	○	○		○	○	○	○	○	○	6	3	9	21	52	56	-4	5
墨坂中	○	○	○	○		○	○	○	○	○	7	0	11	21	41	75	-34	7
戸倉上山田中A	○	○	○	○	○		○	○	○	○	12	2	4	38	73	40	33	3
広徳中	○	○	○	○	○	○		○	○	○	5	1	12	16	32	65	-33	9
附属長野中	○	○	○	○	○	○	○		○	○	16	0	2	48	106	16	90	2
相森中	○	○	○	○	○	○	○	○		○	6	1	11	19	34	72	-38	8
篠ノ井西中	○	○	○	○	○	○	○	○	○		7	0	11	21	43	62	-19	6

※裾花中Aが県2部リーグへ昇格。相森中・広徳中・豊野中が北信2部リーグへ降格します。

高円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ 2015 星取り表(北信2部A)

北信2部A									○:勝ち △:引き分け ●:負け							
	長野FCガーフ	松代中	川中島中	埴生中	信濃中	屋代中	三陽中	高山中	勝ち	引き分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
長野FCガーフ		○	○	○	○	○	○	○	13	1	0	40	88	7	81	1
松代中	●		○	○	○	○	○	○	7	1	6	22	37	46	-9	4
川中島中	○	○		○	○	○	○	○	9	1	4	28	34	14	20	2
埴生中	○	○	○		○	○	○	○	9	0	5	27	51	24	27	3
信濃中	○	○	○	○		○	○	○	5	0	9	15	25	46	-21	6
屋代中	○	○	○	○	○		○	○	0	0	14	0	21	100	-79	8
三陽中	○	○	○	○	○	○		○	4	1	9	13	31	51	-20	7
高山中	○	○	○	○	○	○	○		7	0	7	21	29	28	1	5

※長野FCガーフが北信1部リーグへ昇格。屋代中が北信3部リーグへ降格します。

円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ 2015 星取り表(北信2部B)

北信2部B										○:勝ち △:引き分け ●:負け						
	更北	長野東部	北部	中野平	柳町	犀陵	みゆき野	坂城	勝ち	引き分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
更北	●	●	●	●	●	●	△	●	1	3	10	6	8	32	-24	8
	1 - 3	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 2	0 - 0	0 - 1								
長野東部	○	○	○	○	○	○	○	○	9	2	3	29	40	27	13	2
	3 - 1	2 - 2	6 - 3	1 - 2	2 - 1	5 - 2	4 - 1	1 - 1								
北部	○	○	○	○	○	○	○	○	3	1	10	10	21	58	-37	7
	2 - 0	2 - 2	0 - 1	2 - 6	0 - 6	0 - 9	2 - 6	○								
中野平	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0	6	24	38	45	-7	3
	2 - 0	3 - 6	1 - 0	2 - 5	3 - 1	4 - 3	4 - 3	○								
柳町	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0	1	39	58	16	42	1
	2 - 0	2 - 1	6 - 2	5 - 2	3 - 0	5 - 0	2 - 1	○								
犀陵	○	○	○	○	○	○	○	○	6	2	6	20	41	29	12	5
	2 - 0	1 - 2	6 - 0	1 - 3	0 - 3	2 - 3	0 - 0	○								
みゆき野	○	○	○	○	○	○	○	○	7	2	5	23	45	32	13	4
	0 - 0	2 - 5	9 - 0	3 - 4	0 - 5	3 - 2	3 - 7	○								
坂城	○	○	○	○	○	○	○	○	3	2	9	11	29	41	-12	6
	1 - 0	1 - 4	6 - 2	3 - 4	1 - 2	0 - 0	7 - 3	○								

※柳町中が北信1部リーグへ昇格。更北中が北信3部リーグ降格になります。

高円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ 2015 星取り表(北信3部A)

北信3部 A										○:勝ち △:引き分け ●:負け							
	桜ヶ岡中	南長野B	更埴西中	常盤中	戸上中B	昭和FC	椋花中B	芹田JYB	須坂ヴェンセルB	勝ち	引き分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
桜ヶ岡中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	1	12	10	25	86	-61	8
	0 - 9	0 - 3	1 - 2	1 - 6	2 - 5	1 - 8	3 - 1	0 - 15									
南長野B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	3	1	39	93	9	84	2
	9 - 0	3 - 3	3 - 3	3 - 1	2 - 3	0 - 8	1 - 5	8 - 1	0 - 10								
更埴西中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	2	10	14	24	39	-15	7
	3 - 0	1 - 3	3 - 3	0 - 3	1 - 1	1 - 2	0 - 2	1 - 2	2 - 4								
常盤中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	1	8	22	31	34	-3	5
	2 - 1	0 - 0	1 - 3	3 - 1	0 - 3	3 - 2	8 - 0	1 - 4	○								
戸上中B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	3	9	15	23	35	-12	6
	6 - 1	2 - 3	0 - 3	1 - 3	2 - 1	1 - 1	4 - 1	0 - 4	○								
昭和FC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	0	6	30	64	36	28	4
	5 - 2	1 - 7	5 - 0	3 - 0	1 - 2	0 - 1	11 - 0	0 - 5	○								
椋花中B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	5	31	45	25	20	3
	8 - 1	2 - 3	2 - 0	2 - 3	1 - 1	1 - 0	11 - 0	0 - 2	○								
芹田JYB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	1	14	4	9	128	-119	9
	1 - 3	0 - 23	3 - 6	0 - 8	1 - 4	0 - 11	0 - 11	0 - 9	○								
須坂ヴェンセルB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	2	0	44	86	8	78	1
	15 - 0	0 - 0	5 - 0	4 - 1	4 - 0	5 - 0	2 - 0	9 - 0	○								

## 高円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ 2015 星取り表(北信3部B)

北信3部B

○:勝ち △:引き分け ●:負け

										勝ち	引分	負け	勝点	得点	失点	差	順位
	小布施中	リベルタスB	飯綱中	篠ノ井東中	芹田JY	東北中B	北部中B	裾花FC ヴィエントB	墨坂中B								
小布施中	○	●	●	●	○	○	○	○		10	1	5	31	57	32	25	3
	3   0	0   5	0   2	0   4	11   0	5   1	4   0	6   4									
	△	●	○	●	○	○	○	○									
リベルタスB	●	○	○	△	●	○	●	△	△	5	5	6	20	30	34	-4	5
	0   3	0   6	1   1	0   6	3   1	3   4	1   1	1   1									
	△	●	○	△	●	○	○	○									
飯綱中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1	2	40	71	6	65	2
	5   0	6   0	2   1	0   1	4   0	10   0	8   0	8   0									
	○	○	○	○	○	△	○	○									
篠ノ井東中	○	△	●	○	○	○	○	○	○	6	2	8	20	39	39	0	4
	2   0	1   1	1   2	0   2	6   1	7   0	7   0	6   0									
	●	●	●	○	○	△	○	●									
芹田JY	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	1	0	46	70	2	68	1
	4   0	6   0	1   0	2   0	9   1	7   0	5   0	8   0									
	○	△	○	○	○	○	○	○									
東北中B	●	○	●	●	○	○	○	○	○	4	1	11	13	18	57	-39	8
	0   11	1   3	0   4	1   6	1   9	4   2	0   3	1   0									
	●	○	●	○	●	△	●	●									
北部中B	●	○	●	○	○	○	○	○	○	2	3	11	9	17	64	-47	9
	1   5	4   3	0   10	0   7	0   7	2   2	4   1	1   1									
	●	●	○	△	○	△	○	○									
裾花FC ヴィエントB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	2	10	14	14	51	-37	7
	0   4	1   1	0   8	0   7	0   5	3   0	1   4	2   1									
	○	○	△	○	○	○	○	○									
墨坂中B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	2	10	14	20	51	-31	6
	4   6	1   1	0   8	0   6	0   8	0   1	1   1	1   2									
	○	○	○	○	○	○	○	○									

### 高円宮杯 北信U-15 ユースサッカーリーグ2015 3部 最終順位決定リーグ星取り表

1位~4位 決定戦

	ヴェンセールB	南長野B	芹田JY	飯綱中	勝ち	引分	負け	勝点	得点	失点	差	最終順位
ヴェンセールB	○	○	○	○	2	0	1	6	5	4	1	1
南長野B	●	○	○	○	1	0	2	3	7	4	3	3
芹田JY	○	○	○	○	3	0	0	9	4	0	4	2
飯綱中	○	○	○	○	0	0	3	0	1	9	-8	4

※1位の須坂ヴェンセールBと2位の芹田ジュニアユースが2部に昇格。

5位~8位 決定戦

	裾花中B	芹田JY	小布施中	篠ノ井東	勝ち	引分	負け	勝点	得点	失点	差	最終順位
裾花中B	○	○	○	○	2	0	1	6	20	12	8	6
昭和FC	○	○	○	○	3	0	0	9	17	4	13	5
小布施中	○	○	○	○	0	0	3	0	7	18	-11	8
篠ノ井東中	○	○	○	○	1	0	2	3	8	18	-10	7

9位~12位 決定戦

	常盤中	戸上中B	リベルタスB	墨坂中B	勝ち	引分	負け	勝点	得点	失点	差	最終順位
常盤中	○	○	○	○	2	0	1	6	8	6	2	10
戸上中B	○	○	○	○	1	0	2	3	2	7	-5	12
リベルタスB	○	○	○	○	2	0	1	6	8	3	5	9
墨坂中B	○	○	○	○	1	0	2	3	6	8	-2	11

13位~18位 決定戦

	更埴西中	櫻ヶ岡中	芹田JYB	ヴィエントB	東北中B	北部中B	勝ち	引分	負け	勝点	得点	失点	差	最終順位
更埴西中	○	○	○	○	○	○	0	0	5	0	2	17	-15	18
櫻ヶ岡中	○	○	○	○	○	○	2	1	2	7	11	7	4	15
芹田JYB	○	○	○	○	○	○	2	1	2	7	6	11	-5	17
ヴィエントB	○	○	○	○	○	○	2	3	0	9	10	6	4	14
東北中B	○	○	○	○	○	○	3	2	0	11	11	2	9	13
北部中B	○	○	○	○	○	○	2	1	2	7	18	15	3	16

期日 2015年12月 8日 (火)

時間 18時~20時 (2時間)

会場 長野市営塩崎体育館

デモンストレーター 大橋 良隆 選手 ・ 松原 優吉 選手

参加選手 FC REGINA 9名 長野グラスルーツサッカースクール 22名

保護者 10数名 (いつもは2・3人?)

AC長野パルセイロ巡回指導は3種対象とのことでしたが、今回女子REGINAの巡回指導をコーディネートしていただいた中澤長野市技術委員長とAC長野パルセイロ吉田悟アカデミーダイレクターに感謝申し上げます。過去に開催された3種中体連サッカー部と違い、民間クラブチームであるREGINAにとっては、会場確保も十分に出来ない状態のため月曜日に会場確保が出来ずTOPチームシーズン終了後のこの時期に長野グラスルーツサッカースクールさんで確保していただいた会場を譲っていただき共同開催という形で火曜日・夜間に開催ということになりました。

過去の巡回指導を技術委員会便りにて拝見させていただきました。今回は指導を受けるという形の巡回指導ではなく、デモンストレーション=プロの本物の技術を間近で観て真似てみるという形で行っていただきました。

とかくメニュー優先になりがちな昨今。ドリルトレーニングといった本来育成年代で本当に身に着けておかなければならない技術を習得するトレーニングが疎かにされているのではないかと感じているからです。インサイドキックひとつをとっても立足の位置・蹴り足の面の固定方バランスを維持するための上体の姿勢・腕の使い方 etc がしっかりと身に付いていないために、普段の試合ではなんとなく通用するが、ハイプレッシャーのかかる試合で発揮できる真の技術が身に付いていないと感じています。プロ選手の技術は自分達の技術と何処がどのように違うのか?手が触れられる距離でプロの技術を観て何かしら選手自身が技術を盗み取ってもらいたいと考えました。

#### 内容

- ・デモンストレーション  
インサイドキック・インステップキック・インサイドファーストコントロール・アウトサイドファーストコントロール・インサイドフックターン・アウトサイドフックターン
- ・ミニゲーム (5vs5)
- ・交流会 (握手会・サイン会・集合記念写真 etc)

2年前にも個人的に粕谷 氏 (当時 ジュニアユースチームコーチ) をお願いしてデモンストレーションをしていただきましたが、今回も普通のトレーニングとは違う緊張感の増した中での貴重な2時間を過ごさせていただきました。通常練習の数10倍もの効果が有ったのではないと思うくらい、選手は真剣に取り組んでいました。

今後も選手が何年後かに あのクラブ・あの指導者の下でサッカーを始めて良かったと思われるクラブ・指導者を目指して、機会を見つけて巡回指導をお願いしたいと考えております。他団体の皆様も 食わず嫌いにならず、1度巡回指導を経験されてみてはどうでしょうか?

最後に勝手なお願いではありますが、昨年まで以上に今後共女子サッカーにご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

■ TOKUレポも今回で8回目になります。今回は徳竹個人のそれほど深くない指導経験の中から、指導に関する感銘を受けた言葉に焦点を当ててお送りしたいと思います。今回はサッカーそのものの教訓や格言ではなく、わたしの指導のあり方に一石を投じてくれた様々な分野の言葉を載せさせてもらい、自分の見解も少々付け加えさせていただきました。これもまた一興と読み流してもらえば幸いです。言葉は大切です。この頃つくづく思います。よろしくお願ひします！

### 『達人とは徐々に不要とされる人』

⇒やっぱりやるからには勝ちたいんですね。自分の指導が優れていることを証明したいという欲もあるので。ところが現実には上手くいきません。思うように勝てないことも当然ある訳です。本来ならば、自分一人の指導には限界もあるから、地域の現場に小まめに足を運び、話をして、地道に人のつながりを作って長期の強化策を進めていかねばならないところですが、そこまでの能力が……。結果すべて自分で背負い、自分の存在感ばかりが増えていく。独り相撲の画一化された指導の先にあるのは閉塞感。悪循環のスパイラルが……。不要とされることを前提に、何かを作り上げていくってとても深い言葉だと感銘を受けました。また目指すべき方向の1つではないかと考えさせられた言葉でした。

### 『3cmの道幅では自転車に乗ることはできない』

⇒我々指導者は時として、自分のストーリーに選手をはめ込もうとします。いや、皆さんはしないかもしれませんが、わたしはします。(その是非は置いておいて) その、はめ込み方は、時に半ば強制的に、時に理解者の顔で婉曲に実行します。自分のプラン通り動いてくれたら自分自身が安心できるので。しかし、それでは全くプレーヤーズファーストになりません。選手から発せられるものを見逃さず引き出してやれるか？特に自転車のこぎ始めは左右に大きく振らつきます。どれだけの道幅を指導者が保障してやれるかで未来は全く変わるのだと考えることができた言葉です。

### 『叱るはフォーユー 怒るはフォーミー』

⇒《怒り》の感情は2次的感情であることがほとんどです。例えば指導現場において、自分が繰り返し指導した後に、選手がそれでもミスをした時に指導者の怒りが飛びます。「何度言ったら分かるんだ？いい加減しろ！やる気あるのか？ないなら出ていけ！」この怒りの前の1次的感情とは何か？《恐れ》です。何を恐れたのか？『自分はこの選手にナメられているんじゃないか？』『自分は指導者として伝える能力がないんじゃないか？』『このままで自分の居場所がなくなるんじゃないか？』しかし、指導者の立場で《恐れ》を顔に出してそこから逃げ出す訳にはいきません。そこで《怒り》という《お前のために言っているんだ》という大義名分を持ち出して怒るのです。これは好きな本にあった内容なので、実際どうかは分かりませんが、自分にとっては最もフィットする考え方なので、そう考えることにしています。この《怒り》何？オレは何を《恐れ》ているの？今からしようとしていることは誰のため？何のため？

### 『人は他人のことは行動で判断するのに、自分のことは決意で判断する』

⇒これも自分の中では多々ある人間的弱さを戒めるために大事にしている言葉です。わたしは選手に約束させることが好きです。制約をすることを一つの動機づけにするのは分かり易いので。例えば《継続は力なり》何があろうとも毎日すべきことを決めさせます。そして時折チェックして、できていないと「お前は口だけだな。だから……。」と説教をする訳です。ところが、背中を見せるべく同じく始めた自分の約束が徐々に守れなくなったりして……。すると、選手に指摘される前に、語気を弱めて全体的なフェードアウトをはかる訳です。そもそも継続することが簡単なら、人類皆トップアスリートです。きっと指導者が本物なら、選手は勝手に努力します。何かの本物にならねばと思っはいます。

### 『悪い指導者は軽蔑される 良い指導者は恐れられる 優秀な指導者は称賛される でも最高の指導者はそこにいるかどうか存在すら気づかれない』

⇒この言葉は大昔の中国のとても偉いお方の言葉だそうですが、自分自身何かというと多用するとても大事にしている言葉の1つです。そもそも称賛なんじゃないですか？我々が単純に理想としている頂きは。やっぱり気分が良いですし、みんな認めてくれるし。大きなタイトルを取って「いえ、それは選手が本当によくやってくれた成果ですから。」と言葉上謙遜だけして、内心では「やっぱりオレの指導力最高!!」ってガッツポーズして、メディアにも取り上げてもらって、好転することも多いと思うんです。ちょっと偏りすぎですか？初めてこの言葉を目にした時、バスケットボールマンガ「スラムダンク」の安西先生を連想しました。今はまだそんな境地にはなれませんが、人生を終える頃には最高の指導者になっていられたらいいなあなんて思います。



【レポート後記】

☆今回は本来の主旨とズれていることも承知しながら、こういった内容をTOKUレポとさせていただきます。ここまで読んでいただいて、共感をしたという部分があったという方がいますでしょうか？我々に良い刺激をたくさん与えてくれた元パルセイロの足達さん（この1月から香港サッカー協会にてエリートデヴェロップメントコーチとして活躍されています）も言葉についての重要性は説いていました。先日アジアで見事な優勝を見せてくれたU-23日本代表の手倉森監督も準決勝前のロッカールームでわざとスタッフに一か所扉を開けっ放しにさせておいて「あの扉見てみる。分かるか？あれはリオへの扉だ。」選手を鼓舞し士気を高めたと聞きました。指導者の皆さんがそれぞれに大事にしている言葉を、みんなで出し合って、良い言葉、良いセンスを共有していくにも大きな意味があるように思えます。

このレポも新年度、より有意義なものになるように内容も再考していく時期だとも思います。今後ともよろしくお願いいたします。